

# ホスピタリティコート hospitalityCourt

メディカルコート八戸西病院広報誌 TAKE FREE

《地域医療フォーラム》

## 高次脳機能障害に 切れ目のないサポートを

帝京大学ちば総合医療センターリハビリテーション科教授  
メディカルコート八戸西病院 非常勤医師  
田中 尚文さん

メディカルコート八戸西病院  
地域医療連携室 主任  
佐藤 朋実

リハビリテーション部  
作業療法科長  
佐々木 清美



連載：社長の健康メッセージ

「心と身の健康めざして、職場環境を風通しよく」株式会社 商工組合中央金庫 八戸支店長 早坂 一美さん

LIFE WORK HISTORY 人にライフあり、ワークあり、歴史あり / チャレンジ改善委員会

もっと開こう、地域へ OPEN HOSPITAL / 医療と介護 miraiイノベーション

栄養士さん教えて！ いまどき時短レシピ / Information / イベントスケジュール

地域医療フォーラム

# 高次脳機能障害に 切れ目のないサポートを

帝京大学ちば総合医療センターリハビリテーション科教授  
メディカルコート八戸西病院 非常勤医師

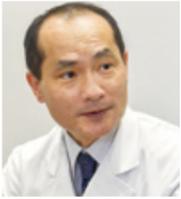
田中 尚文さん

メディカルコート八戸西病院

地域医療連携室 主任 佐藤 朋実

リハビリテーション部  
作業療法科長 佐々木 清美

高次脳機能障害とは、病气やけがなどにより脳に損傷を受け、記憶力や注意力が低下する、感情や行動をコントロールできなくなるなどの問題が起こった状態を言います。今回は帝京大学ちば総合医療センターリハビリテーション科教授（当院非常勤医師）の田中尚文さんと、当院地域医療連携室主任の佐藤朋実、リハビリテーション部作業療法科長の佐々木清美が、患者さんに対する支援の在り方について対談しました。



帝京大学ちば総合医療センター  
リハビリテーション科教授  
メディカルコート八戸西病院 非常勤医師

田中 尚文さん

東京都出身。慶應義塾大学医学部卒業。  
東北大学大学院肢体不自由学分野准教授を経て、2016年より帝京大学ちば総合医療センターリハビリテーション科教授。



メディカルコート八戸西病院  
地域医療連携室  
主任

佐藤 朋実

高次脳機能障害  
支援コーディネーター



メディカルコート八戸西病院  
リハビリテーション部  
作業療法科長

佐々木 清美

高次脳機能障害  
支援コーディネーター

1. 高次脳機能低下が疑われる患者様に対し、形や空間が認識できているかの評価や簡易的な視野検査を行っています。

2. 八戸西病院では、支援コーディネーターを含む多職種チームを編成し、高次脳機能障害の相談支援について会議を毎月開催している。

— 高次脳機能障害の特徴や必要な支援について教えてください。

田中 物忘れをする、注意力が散漫になるなど認知機能の低下が一般的な症状ですが、一見しただけでは周りの方に気付かれず、障害があることを分かってもらえないことが多いです。この他の症状としては、自分勝手な発言や態度、さらには暴言、暴力により対人関係のトラブルを引き起こしてしまうなどの「社会的行動障害」もあります。これらは就労や社会生活を妨げてしまうことがあります。退院してからの自宅での生活も大事ですが、社会復帰に対しての支援も必要です。

佐藤 全国の都道府県では「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」を実施しています。患者さんが治療やリハビリを受けた後に、社会復帰まで切れ目なく支援を受けられるようなネットワークを整備するのが目的です。青森県では、2009年度に弘前脳卒中・リハビリテーションセンターが県から支援拠点機関の指定を受け、相談支援事業を行ってきました。さらに19年10月には

た患者さんにはスマートフォンなどの機能を活用してもらうことで忘れないようにするなど、低下した機能を補う手段を身に付けることもアドバイスします。

— 今後、支援をしていく上での課題は。

佐藤 退院して仕事に復帰しても、ミスが続いた結果、退職してしまう方がいます。就労の継続をどのように支援するかが大事です。

田中 ストレスがかかる認知機能がさらに低下してしまうので、ご本人がある程度自信を持って仕事に取り組めるような環境を整えてあげなければなりません。頭の疲れなどによってストレスがかかりやすくなるので、周囲の配慮が必要ですよ。

佐藤 そのためにも患者さんを支える人たちが、高次脳機能障害を理解してくれるような社会にしていかなければと思います。

佐々木 患者さんは勤務先から「きちんと良くなるまで仕事を休んでください」と言われることが多いようです。でも、本来は簡単な仕事から行い、できることを少

メディカルコート八戸西病院も指定され、県内2カ所の体制になりました。

— 指定後、病院にはどのような相談が寄せられていますか。

佐藤 患者さんのご家族から、患者さんごとのような対応をしたらよいかという相談をお電話で頂くことが多いです。リハビリに関する相談もあります。

佐々木 例えば、だいぶ前に高次脳機能障害と診断された方から、「病院でリハビリをしたら良くなりますか」という問い合わせを頂くこともあります。ただ、ご本人の能力に合わせて日常生活を送る方が回復につながることもありますし、一概に病院でのリハビリがよいと言えないのが難しいところです。

田中 電話では一般的なアドバイスになりますが、より詳しい部分についても必要であれば、外来で診察した際にご本人やご家族に説明します。障害について理解してもらおうと同時に、症状を改善していくために、病院や自宅などどのように訓練すべきかを指導します。他には、例えば記憶力が落ち

しずつ増やして、その間も外来のリハビリなどでフォローを受けながら少しずつ勤務時間を延ばしていくというのが望ましいです。

田中 いきなり元通りの勤務は無理なので、段階を踏んだ方がよいですね。仕事をするご自身が最もよいリハビリになります。

佐藤 元の職場に復職できない場合は、就労の観点から訓練を行う障害福祉サービスの就労支援の利用を検討することもあります。就労に限らず病院だけで解決できないことについては、さまざまな社会資源を活用しながら対応する必要がありますが、関係機関と連携していきたいと思っています。

INFORMATION

青森県高次脳機能障害支援サイト



青森県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業について(青森県 HP内)



高次脳機能障害に関する当病院へのご相談は  
TEL.0178-28-4007



心と体の健康めざして  
職場環境を風通しよく

社長の健康メッセージ		vol.21	株式会社 商工組合中央金庫
リーダーの人生は健康メソッドの宝庫だ。		八戸支店長	早坂 一美さん

profile: 福島市出身。東北大学卒業。2020年4月、株式会社商工組合中央金庫八戸支店長に就任。

「無理をし過ぎない」を教訓に

入社以来、中小企業の法人営業の仕事をしてきました。浦和支店(現・さいたま支店)や福島支店などを経て、仙台支店の勤務時には東日本大震災も経験しました。その後は上野支店で営業次長を務め、2019年4月には本部のコンプライアンス統括部に配属になりました。そして今春、八戸支店に参りました。八戸はおいしいものがたくさんあるので、これから海鮮をはじめとした地の物、旬の物を食べたいと思います。

健康管理については古い経験がありません。以前、足にしびれを感じていたのに、「なんとなくかなるだろう」とそのままにしたことがありました。しばらくしてから上司に言われて病院に行ったのですが、椎間板ヘルニアと診断され、その後の歩行にも支障が出ました。私の性格上、つい無理をしまし、まう傾向が強く、結果的に仕事をする上で周りの人に迷惑を掛けてしまいました。

営業次長をしていた時にも、同じような経験があります。人数の多い支店だったので、朝礼や業務指示などで声を張って話をする事が多く、風邪気味で喉の調子が悪い時も続けていました。すると、声が

出なくなり、筆談で業務をすることになってしまいました。これらの経験から、体の調子が悪いなど感じた時には、「このくらい大丈夫」と思わずに、しっかりと休養を取るよう心掛けています。職場の仲間にも無理をしないように呼び掛けています。

職員の悩みに寄り添って

職場の仲間が気兼ねなく休暇を取れるように、互いに業務を共有化し、サポートできるような体制づくりを進めていきたいと思います。さらに、普段から何でも言い合えて、困っている時にも相談できるような風通しの良い職場環境をつくることも大切だと思っています。

商工中金では、社内に内部通報制度が設けられているほか、一人で悩むことがないよう職員に寄り添う「エリアコンプライアンスオフィサー」が全国100店舗に定期に出向いて面談し、時には相談に乗ることで、職員の心の健康を守るようにしています。

私自身もエリアコンプライアンスオフィサーとして、1年間で延べ600人以上の職員と面談したのですが、人によって悩みは本当にさまざまでした。このことから、相手の立場や育ってきた環境を理解し尊重することの大切さを学びました。職員には、「自分や自分の家族にされたら嫌なことほしくない」と普段から呼び掛けています。仕事に一生懸命になると難しくなっ

しまう時もあるかもしれませんが、お互いが気持ち良く働くためには、そういった意識を持つことが重要です。私自身も職員にとって相談しやすい存在になれたらと思っています。

失敗を恐れずやってみる

ある自動車メーカーの創業者の言葉に「失敗することを恐れるよりも何もしないことを恐れる」というものがあります。座右の銘です。失敗をするのはとても嫌なことですが、そこで何が原因だったのかを考え、次に生かすことでチャンスも生まれできます。またそれが、成功への近道になると思います。だから、「やってみる」ということはとても大事です。

私自身も仕事で新しいことに取り組む時や、転勤したり、また役職が変わったりした時は、正直に言つと戸惑いもあります。ただ、チャンスを与えてもらったならば、やってみることが自分自身の成長になるという意識は常に持っています。今一緒に働いている仲間たちにも、変わることを恐れなくてほしいと思っています。

商工中金は経済環境の大きな変化があった時などに、中小企業等の皆さまに必要な資金の貸し付けを行う「危機対応業

**data**

株式会社 商工組合中央金庫  
八戸支店



人を思う。未来を思う。  
**商工中金**

住所: 八戸市大字八日町40-2  
設立: 1936年10月

中小企業を支援する金融機関として、政府と組合の共同出資により設立。47都道府県と海外4拠点に店舗を有し、融資のほか、財務改善や事業再生、経営改善など、あらゆるニーズに対応するサービスを行っている。

当院には、さまざまな経歴や資格をもつ職員が在籍しています。その個性を生かした活躍ぶりやリアルエピソードをご紹介します。

## 人にライフあり、ワークあり、歴史あり。

### 前向きに考えるチャンスを活かして

大学在学中に医療事務の資格を取得し、卒業後、当院に入職。医事課での仕事に勤む毎日を過ごしていましたが、以前からチャレンジしたかった海外生活を諦めきれず離職。貯金を使い、フィリピンへの語学留学、その後オーストラリアでワーキングホリデーを活用し、主に飲食店での接客の仕事に就きました。

いろいろな国の人たちと交流を深める中で、海外の人たち特有の前向きさ、やりたいことに対する食欲さなど、文化の違い、価値観の違いを肌で感じる暮らしを経験することができました。

夢だった海外生活を終えて八戸に帰省。心機一転、地に足をつけてやってみよう、と、当院再就職の面接を受けました。以前お

世話になった方々に温かく受け入れてもらって本当に感謝しています。日常会話程度ですが、米軍の方が検査入院にいらしたとき、培った語学力で対応することができています。これからは、八戸近郊にも外国の方が増えてくると思います。もっと英語を勉強し、いざというときに対応できるように準備をしておきたいと思います。

□ワーキングホリデーとは？  
18～30歳対象。異なった文化の中で休暇を楽しみながら、その間の滞在資金を補うために一定の就労を認める制度。

#### 略歴

2011年3月	東北学院大学卒業
2011年4月	当院入職
2015年3月	退職後、フィリピン留学、オーストラリアへ
2017年4月	貿易会社勤務
2020年1月	当院再入職



医事課  
医療事務員  
白石有佳子  
Yukako Shirasahi

※上記取材内容は2020年7月時点のものです。

もっと向上できる、ホスピタリティ。

## チャレンジ 改善委員会

サービス、医療安全、感染対策などをホスピタリティ目線で改善するプロジェクト展開中です。



### ストレッチャー等「待合い優先エリア」を設置しました



「待合い優先エリア」は黄色の線で囲んでいます。すぐ脇にソファも設置しています。

患者様からのご意見箱に「外来受診する際に自分のストレッチャーやリクライニング車椅子が邪魔になっていないか非常に気を使う」との投書をいただきました。院内で検討を重ね、1階外来待合室側廊下の一角に「待合い優先エリア」を設置しました。以前はエントランス付近ロビーや受付前でお待ちいただくこともあり、ご不便をおかけしていましたが、付添いの方も一緒にお待ちいただけるようソファも設置しました。今後もご来院の皆さまへのサービス向上を目指し、スタッフ一同努めてまいります。



### イラストを利用し、MRI検査を分かりやすく



イラスト入りのチェックリストを見せながら説明することで、以前より注意点を理解しただけになりました。

放射線科では患者様に安心して検査を受けていただくため、①何の検査をするのか②検査の時間③朝食や昼食の延食等の説明を前日に行っています。さらに今年よりMRI検査を行う方を対象に、注意項目をイラストで示したチェックリストによる説明も加えました。事前に患者さまとコミュニケーションをとることにより、検査前の状態を把握することもでき、検査に対する不安の解消と理解を促すことができています。これからも検査精度の向上と安心して受診できる環境づくりに努力してまいります。

医療や介護の分野で役立つ新しいメソッドや資格、先端技術についてスタッフが紹介します。

理学療法の一環として、レクリエーションとして、パラスポーツをリハビリに積極導入。

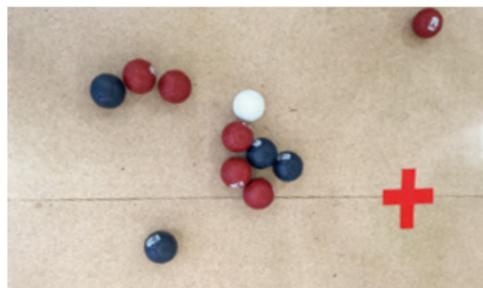
### 施設の大会で毎回盛り上がる人気のプログラム

「ボッチャ」と出合いは、2018年7月開催の「はくじゅ健康カレッジ」を企画しているときでした。ボッチャサポーターの講習会を受け、施設内の周知活動から始めました。リハビリに消極的な方でも、ボッチャを始めると自分から起きてきたり、ボールを投げるなど自ら動こうとする利用者の方が増えました。施設内で定期開催しているボッチャ大会では、勝敗をかけて盛り上がり、精神的にも良い刺激になっています。今後はボッチャを通して、障がい者施設や小中学校との交流も検討しています。



### あらゆる人が楽しめるユニバーサルスポーツ

「ボッチャ」はパラリンピックの正式種目となっているスポーツで、パラスポーツの中でも屈指の頭脳競技です。内容はジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのカラーボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。重度身体障がいの方が参加できるよう考案され、子どもからお年寄りまで障害の有無に関わらず全ての人を楽しめるので、ボッチャを広めることで世代間や障がい者との交流の場づくりにも貢献できると考えています。



### miraiな投稿スタッフをご紹介します



介護老人保健施設 はくじゅ 作業療法士 古舘 幸治

日本ボッチャ協会公認ボッチャサポーター、初級障がい者スポーツ指導員。ボッチャの楽しさを多くの人に伝えるため総合型地域スポーツクラブHachinoheClubにて月に1度、ボッチャ教室を開催しています。

介護・リハビリに関するお問い合わせは右記対応施設へお気軽にどうぞ。

介護老人保健施設 はくじゅ  
青森県八戸市河原木字北沼22-39  
TEL.0178-28-4001 <http://sg-hakuju.com>

もっと開こう、地域へ。

OPEN  
HOSPITAL

オープンホスピタル

### 看護学実習

八戸看護専門学校

地域の医療実習生や職場体験の受入れに私たちは積極的に取り組んでいます。



### 不安を感じる学生にも病棟全体でサポートする実習

6月1日から4日間、八戸看護専門学校2年生による基礎看護学実習Ⅰが当院で行われました。

今年、新型コロナウイルス拡大防止のため、実習開始時期が延期となり、担当の実習指導者だけでなく、病棟全体でサポートできる体制を整え、学生が安心して実習に臨める環境をつくるよう心がけました。

特に、実習指導担当者は、学生1人ひとりの時間をじっくり、問題の解決策をいっしょに考えることや、患者様とのコミュニケーションの場ではすぐ近くで見守り、学生が不安や緊張を過度に感じたりしないようにサポートしています。

基礎看護学実習は、学生にとって、看護を体験する初めての機会であり、看護の楽しさや喜びを体験し、看護への関心を深める大切なチャンスです。

当院としても、看護師を目指す学生が、今後の実習意欲を高められるように、また看護の魅力を発見し、看護の喜びを実感できるような実習環境を提供していきたいと思っています。



実習最終日。患者様へ実習終了の挨拶をしました。「ありがとね」と患者様から温かい言葉をかけられ、笑顔がこぼれていました。



学生一人一人との時間をつくり、薬の種類や患者様の治療・経過について、説明したり、質問に答えたりし、疾患の理解につなげます。



実習初日。実習生が担当患者様に自己紹介。緊張が少しでもほぐれるように、患者様と学生の橋渡しをします。



各担当患者様の本日の検査やリハビリテーションの時間や内容について、実際の予定表を見ながら丁寧に説明します。

## i Information

### 八戸看護専門学校 オープンキャンパス開催

八戸看護専門学校で、7月24日(金・祝)、8月1日(土)、8月23日(日)の10:00~16:00に、高校生・社会人の方を対象としたオープンキャンパスを開催します。講義体験、演習体験、在校生との交流会のほか、実習先となる当院の見学会もあります。お申込み、お問い合わせは☎0178-28-4002まで。



### 「地域の参・看・日(さんかんび)」を開催します

8月3日(月)~8月17日(月)、当院1F交流ホールで「地域の参・看・日(さんかんび)」を開催します。ナイチンゲール生誕100年の今年、看護職員から寄せられた心に残る看護エピソードなどを掲示します。是非お気軽にご来場ください。



### 「病院見学会」を開催します

8月29日(土)、看護師、保健師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、放射線技師、検査技師、臨床工学技士を目指す学生を対象に病院見学会を開催します。同日、看護部では先輩職員との交流会があるインターンシップも実施。詳細は当院ホームページで、お申込みはメールまたは電話で承ります。



※2019年8月撮影の写真

### マンモグラフィーサンデーを開催します

10月18日(日)、八戸西健診プラザにおいて、子育て、介護、仕事など多忙な平日をお過ごしの方を対象に、日曜日に乳がん検診を受けられる「マンモグラフィーサンデー」を開催いたします。併せて、子宮頸がん検診も行っておりますので、早期発見、早期治療のためにも、是非この機会をご利用ください。ご予約・お問い合わせは☎0178-21-1717へ。



## Quick & Healthy

毎日いそがしいあなたに  
クイック&ヘルシーなレシピを栄養士が伝授!

### サーモンと塩麴の野菜蒸し

21

栄養士さん教えて!

### いまどき時短レシピ

調理時間  
約15分

材料

2人分

【食材】 サーモン ..... 150g  
玉ねぎ ..... 1/2個  
パプリカ(黄) ..... 1/2個  
ミニトマト ..... 6個  
スナップエンドウ ..... 2本

【調味料】 塩麴 ..... 大さじ2

作り方

- 01 玉ねぎ、パプリカは太めの千切りに切る。
- 02 01の玉ねぎ、パプリカを塩麴大さじ2であえる。
- 03 サーモンを食べやすい大きさに切る。
- 04 耐熱容器にサーモンを並べ、その上に玉ねぎ、パプリカ、ミニトマトを乗せる。
- 05 500Wで8分、レンジで加熱する。
- 06 器に盛りつけ、仕上げに茹でたスナップエンドウを飾る。



栄養士から  
時短ポイントアドバイス

- ☑ 調味料は塩麴の1種類のみ。
- ☑ レンジ使用で後片付けもラクラク。



管理栄養士  
菊地 晶子

profile

福島県福島市生まれ。2019年に入職し「介護老人保健施設なとり」の栄養士として従事。利用者様のお食事の笑顔が仕事のやりがい、エネルギーになっています。

## Event イベントスケジュール

8月3日(月)～ 8月17日(月)	終日展示	「地域の参・看・日」心に残る看護エピソード展示ほか	交流ホール	当日自由参加
8月26日(水)	13:30～14:00	糖尿病教室 これで安心!糖尿病生活(看護師)	交流ホール	予約制
9月7日(月)～ 10月2日(金)	終日展示	アートギャラリー2020 奥入瀬ひょうたんランプ展(奥入瀬モスボール工房)	交流ホール	当日自由参加
10月4日(日)～ 10月31日(土)	終日展示	作品展 八戸コンタックスクラブ写真展	交流ホール	当日自由参加
10月28日(水)	13:30～14:00	糖尿病教室 知って納得!お薬の話(薬剤師)	交流ホール	予約制

### どなたでも無料観覧できる交流ホールイベント開催中!

当院 1F交流ホールでは、どなたでも無料でお楽しみいただけるイベントを開催しています。唄、踊り、職員有志バンドによるコンサートやえんぶり披露など、季節やテーマに合わせた多彩なプログラムのほか、写真や絵画等の展示イベントも開催しております。ご来院の際は、入口での手指消毒と検温、マスク着用のご協力をお願いいたします。



## Note 編集ノート

### 新型コロナウイルス感染症対策の 医療物資をご支援いただきました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当院では入院患者様への面会制限や感染症の疑いのある患者様への特別対応などさまざまな感染症対策を行っております。そうした折、多くの方々から医療物資や励ましのお言葉をいただきました。職員一同、皆様から寄せられた温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。予断を許さない状況が続きますが、地域の皆様に安全な医療を提供できるよう、これまで以上に精進してまいります。



マスク、フェイスガードなどご支援いただいた医療物資は有効に活用させていただいております。